

令和7年度

社会福祉法人聖ヨゼフ会 事業報告書

自 令和7年4月1日

至 令和8年3月31日

社会福祉法人聖ヨゼフ会

聖ヨゼフ医療福祉センター

医療型障害児入所施設	「聖ヨゼフ整肢園」
福祉型児童発達支援センター	「ひばり学園」
障害児相談支援事業	「ひばり学園」
保育所等訪問支援事業	「ひばり学園」
医療型障害児入所施設	「麦の穂学園」
障害福祉サービス（療養介護）	「麦の穂学園」
障害福祉サービス生活介護事業（通園）	「くぬぎ」
訪問看護ステーション	「ともあ」
特定相談支援事業	「かえで」
障害福祉サービス事業（短期入所）	
京都市地域障害児支援体制強化事業	

令和 7 年度 社会福祉法人聖ヨゼフ会事業報告
(令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日)

1. 理事会・定時評議員会の開催と議事

- 1) 理 事 会 開催 6 回 期日 令和 7 年 5 月 27 日・7 年 6 月 16 日・7 年 7 月・
7 年 10 月・7 年 12 月 8 日・8 年 3 月 23 日

主な議事内容

- (1) 令和 6 年度 事業報告及び決算報告
- (2) 理事長選出
- (3) 欠員理事の承認
- (4) 基本財産の処分と定款変更
- (5) 基本理念・基本方針の改訂、就業規則の改正、院長交代
- (6) 令和 7 年度補正予算、令和 8 年度事業計画、予算承認
- (7) 理事長の職務執行状況の報告

- 2) 定時評議員会 開催 2 回 期日 令和 7 年 6 月 16 日・7 年 7 月

主な議事内容

- (1) 令和 6 年度 事業報告の承認
- (2) 令和 6 年度 決算書類報告と監査報告の承認
- (3) 理事長の職務執行状況の報告
- (4) 欠員理事の承認

2. 障害福祉制度（児童福祉法・障害者総合支援法）に基づく法人運営事業

1) 児童福祉法

- (1) 医療型障害児入所施設：「聖ヨゼフ整肢園」・「麦の穂学園」
- (2) 福祉型児童発達支援センター：「ひばり学園」
- (3) 障害児相談支援事業：「ひばり学園」

2) 障害者総合支援法（自立支援）

- (1) 障害者福祉サービス療養介護事業所 ：麦の穂学園
- (2) 障害者福祉サービス事業（給付・短期入所・日中一時支援事業所）
聖ヨゼフ整肢園・麦の穂学園
- (3) 障害者福祉サービス生活介護事業所 櫟（くぬぎ）
- (4) 特定相談支援事業 楓（かえで）

3) 京都市受託事業

- (1) 地域障害児支援体制強化事業

4) 公益を目的とする事業

- (1) 訪問看護事業

以上児童福祉法・障害者総合支援法の法令に適応した事業運営を法令の順守と利用者に安定した質の高い医療福祉サービスが提供できるよう運営し、専門職員の確保等に努力した。

3. 行政監査等指導について

1) 京都市家庭支援課、子ども若者はぐくみ局より

障害児通所支援事業者等に対する運営指導等の実地

期 日：令和7年10月2日

監査実施対象事業所

＊聖ヨゼフ整枝園（医療型障害児入所施設）

＊麦の穂学園（医療型障害児入所施設）

＊ひばり学園（児童発達支援）

監査指導結果

＊ひばり学園 基本報酬について

医療的ケア児に指定児童発達支援を提供する時間帯を通じて全く看護職員が配置されていないにも関わらず、医療的ケア区分での基本報酬を算定している事例を確認した。ついては、令和3年4月まで遡り、誤って請求した給付費を市町村に返還するとともに、利用者の自己負担分についても返還すること。改善報告書を提出のこと。

監査指導結果（口頭指摘事項）

＊聖ヨゼフ整枝園

・計算書類の付属明細書について、「当期減少額」を正しく記載すること

＊麦の穂学園

- ・重要事項説明書の利用定員に係る規定を修正すること。
- ・法定労働時間を超えて労働者に労働をさせる場合は、労働者代表と時間外労働及び休日労働に関する協定を締結し、有効期間の開始までに所轄の労働基準監督署へ届け出ること。
- ・計算書類の付属明細書について、「当期減少額」を正しく記載すること。

＊ひばり学園

- ・運営規程に食事の提供に係る費用の金額を記載すること。
- ・運営規程と重要事項説明書の記載の整合性を取ることにすること。
- ・時間外労働及び休日労働に関する協定について 法定労働時間を超えて労働者に労働をさせる場合は、労働者代表と時間外労働及び休日労働に関する協定を締結し、有効期間の開始までに所轄の労働基準監督署へ届け出ること。

2) 京都市医療衛生企画課による医療監視

期 日：令和7年1月29日

- ・インシデントアクシデント報告件数について、報告件数が少ない。病床数の5倍が望ましいため、レベル0の事案を含めるなど工夫し、報告件数が増えるようつとめること。また医師からの報告が0件と少ない。医師からの報告件数は全体の1割程度が望ましいため、

医師からも報告が上がるようつとめること。

- ・医療事故調査制度について、病院管理者が医療事故調査・支援センターが開催する研修および医療法第6条の11第2項に規定する医療事故調査等支援団体が開催する研修に、定期的に参加すること。

4. 感染症関連

新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ共に、流行は見られたが、重症化することはなく、収束した。

5. 法人運営に関する情報（財務諸表開示）ホームページに公開実施

- 6. 3月31日をもって「聖ヨゼフ整肢園」の肢体不自由児施設としての事業を終了し、「麦の穂学園」に統合することが京都市より認可されました。

7. その他：個人加入労働組合員状況（現在1名在職）

考察と今後の課題

- * 施設の老朽化に伴い、低濃度 PCB 廃棄に伴う電気室トランス改修や空調設備の改修など、各方面での改修が必要になってきており、財政を圧迫しています。
- * 7号棟の大規模改修は7月に完了し、30日に引き渡しを受けました。その後、京都市の監査等があり、9月末に完了しました。
- * 櫛は10月初めに引っ越しをして、6日から新しい環境で通所療育が始まりましたが、想定していたほど通所人数が増えていません。定員の削減も視野に入れて、運営の方法を考える時期が来ています。
- * 電子カルテシステムへの移行については、複数の施設への見学、5社のプレゼンテーションなどを行い、最終的に2社に絞り、さらなる考察を経て、3月末に東亜システムに決定されました。今後は院内の諸準備等を経て、今年内には導入・稼働の予定です。
- * 児童発達支援センターに関しては、京都市の意向に沿いながら、中核的な役割を進めておりますが、人件費の支出超過が大きな問題となっています。
- * 医療・福祉施設の適切な基準を満たす職員の雇用について常に努力をしておりますが、人的資源の減少や人材派遣会社の費用の大幅な高騰に苦慮しています。
- * 公益事業としての訪問看護事業は、契約が頭打ちになっていて、今後の増加が困難な状況になっています。事業の継続か否かを近いうちの決断を迫られています。
- * 「危機管理」に関しては諸委員会（医療安全管理、感染予防、虐待防止、衛生管理、苦情解決、栄養管理、褥瘡対策、防災、緊急時連絡網等）の横の連絡を密にして、全職員への周知徹底を図っています。
- * 経営コンサルタントをお願いして1年が経過し、中期事業計画が策定されました。これからこの計画に沿って、進めていく所存です。
- * 法人運営、施設の質の向上、地域貢献等、課題は多々ありますが、年間無事に運営出来たことは、神様の恵みと理事、監事、評議員、全職員のご努力、地域住民の皆様の支えと賜物に心から感謝しています。

令和 7 年度事業報告書

施設整備・機器整備、人材紹介等で支払額が100万円を超過する案件

- 1) 令和 7 年 4 月 8 日 人材紹介手数料（櫟・介護福祉士・上田力）
支払金額：¥1,074,322.（税込）
支払先：株式会社トライキャリア
- 2) 令和 7 年 4 月 8 日 人材紹介手数料（麦の穂 B 病棟・看護師・千代田由紀）
支払金額：¥1,216,352.（税込）
支払先：株式会社トライキャリア
- 3) 令和 7 年 5 月 2 7 日 人材紹介手数料（櫟・看護師・松田麻衣）
支払金額：¥1,036,546.（税込）
支払先：株式会社マイナビ
- 4) 令和 7 年 5 月 2 9 日 人材紹介手数料（ヨゼフ病棟・看護師・三井紀子）
支払金額：¥1,085, 902.（税込）
支払先：株式会社クイック
- 5) 令和 7 年 7 月 2 9 日 人材紹介手数料（麦の穂 A 病棟・看護師・前田理恵）
支払金額：¥1,676,185.（税込）
支払先：レバウエル株式会社
- 6) 令和 7 年 8 月 7 日 人材紹介手数料（事務医事課・事務・桂真奈美）
支払金額：¥1,002,849.（税込）
支払先：株式会社ローザス
- 7) 令和 7 年 8 月 2 5 日 「全自動血球計数・免疫反応測定装置」及び消耗品の購入
支払金額：¥3,300,000.（税込）
支払先：株式会社 増田医科器機
* 3 社による見積実施
- 8) 令和 7 年 8 月 2 8 日 7 号棟カーテンブラインド設備工事
支払金額：¥1,900,000.（税込）
支払先：株式会社インテリアホソイ
* 2 社による見積実施

9) 令和7年10月6日 超音波診断装置購入

支払金額：¥3,300,000. (税込)

支払先：株式会社 京都ウィード

* 3社による見積実施

10) 令和8年2月27日 人材紹介手数料 (麦の穂 B 病棟・看護師・須藤 耕仁)

支払金額：¥1,828,662. (税込)

支払先：レバウエル株式会社

11) 令和8年3月30日 人材紹介手数料

(麦の穂 B 病棟・介護福祉士・森田 大介)

支払金額：¥1,234, 860. (税込)

支払先：レバウエル株式会社

12) 令和8年3月9日 生体情報モニターの購入および WiFi 工事

支払金額：¥6,160,000. (税込)

支払先：株式会社 増田医科器機

* 3社による見積実施

2. 職員研修、防災訓練、諸会議等

1) 職員研修

* 新規採用者オリエンテーション：令和8年4月1日実施 参加者18名
(令和7年4月2日から令和8年4月1日、入職者)

* 医療安全研修会

令和7年度第1回医療安全管理委員会職員研修会

令和6年度インシデント・アクシデント報告

を資料回覧方式で実施 (令和7年6月21日)

参加、回覧者数172名 回覧率100%

令和7年度第2回医療安全管理委員会職員研修会

(感染予防、身体拘束) (令和7年11月29日)

参加、回覧者数172名 回覧率 86%

令和7年度第3回医療安全管理委員会職員研修会

(感染症予防、個人情報) (令和8年2月28日)

回覧、実施中

2) 防火・避難訓練

- * 障害児入所・障害児通園事業所で毎月1回の消火、避難訓練の実施
- * 令和8年3月11日 シェイクアウト訓練参加実施

3) 各会議他

- * 毎年実施されている日本重症心身障害福祉協会の全国施設協議会（3名）参加及び西日本施設協議会等への（3名）参加。
- * 全国重症心身障害児者施設職員研修会《施設管理者コース》
於：福岡市 令和8年1月16日、17日開催 中村参加
- * 近畿地区連絡協議会事務担当者研修会
於：東大寺療育園 不参加
- * その他、日本重症心身障害福祉協会近畿地区の会議として、医師合同連絡会、施設連絡協議会、事務長会、看護管理者会等に各職員参加

4) その他

* 実習生受入実績

【櫟・ひばり】 京都看護大学

- ・ 地域包括ケア実習 R7年12月15日～R7年12月18日 8名

【ヨゼフ病棟】 京都先端科学大学健康医療学部看護学科

- ・ 看護統合実習 R7年7月22日～R7年7月31日 2名
- ・ 障がい児看護演習 R7年10月8日 6名
R7年10月15日 6名
R7年10月22日 6名
R7年10月30日 5名

【麦の穂A病棟】 花園大学社会福祉学部児童福祉学科

- ・ 看護実習 R7年6月17日～R7年6月20日 3名
R7年6月24日～R7年6月27日 2名
R7年7月1日～R7年7月4日 3名
R7年7月8日～R7年7月11日 3名

【櫟・ひばり】 京都看護大学

- ・ 地域包括ケア実習 R7年12月15日～R7年12月18日 8名

【櫟】 日本重症心身障害福祉協会認定

重症心身障害看護師 近畿地区研修会通所施設実習

- ・R7年11月12日 びわこ学園医療福祉センター野洲 看護師 1名
- ・R7年11月19日 医療福祉センター四天王寺和らぎ庵 看護師 1名
- ・R8年2月18日 聖ヨゼフ医療福祉センター 麦の穂学園 看護師 1名

【ともあ】 日本重症心身障害福祉協会認定

重症心身障害看護師 近畿地区研修会訪問看護ステーション実習

- ・R8年1月20日 聖ヨゼフ医療福祉センター 麦の穂学園 看護師 1名

3. 事業別利用実績等

入所施設利用者数の推移（聖ヨゼフ整肢園・麦の穂学園）

年度別	聖ヨゼフ整肢園 (肢体児童＋一般)	麦の穂学園 (重心児童＋療介)	合計延べ名数	1日平均入所者数
R5年度	388	33,017	33,405	91.5
1日平均入所者	1.0	90.4		
R6年度	480	33,328	33,808	92.4
1日平均入所者	1.3	90.4		
R7年度	436	33,610	34,046	93.3
1日平均入所者	1.2	92.1		

(単位：名)

病棟数・病床数：3病棟 125床

(内訳) ヨゼフ病棟 46床 (内19床を麦の穂が使用、2床を短期入所で使用)

施設基準：障害者施設等入院基本料 10：1

麦の穂A病棟 35床 (内短期入所に1床使用)

施設基準：障害者施設等入院基本料 10：1

麦の穂B病棟 44床 (内短期入所に2床使用)

施設基準：療養病棟 20：1看護

令和 7 年度の病棟利用状況

- * 肢体不自由児（ヨゼフ）病床は、令和 3 年度により、在籍 0 となっている。上記の数字(聖ヨゼフ整肢園)は一般入院のみ 令和 8 年 3 月末 肢体不自由児施設としては閉鎖
- * 重症心身障害児者の入所名数は、定員 95 名に対し、令和 7 年度平均 93.3 名。
- * 令和 8 年 4 月より、事業としての聖ヨゼフ整肢園を麦の穂学園と統合

児童発達支援センター「ひばり学園」利用者延べ数

(令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 3 1 日)

年度	年間利用者数	一日平均名数	新入園児数	退園児数
R 5 年度	1,949 名	8.0 名	9 名	6 名
R 6 年度	1,633 名	6.9 名	9 名	9 名
R 7 年度	1,442 名	6.0 名	5 名	5 名 (うち 4 名卒園)

年間登園日数：240 日 一日定員 12 名 在園者 32 名

(令和 8 年 4 月 1 日現在)

- * 令和 6 年 4 月より児童発達支援センターとして事業開始、同時期に保育所等訪問支援事業開始（京都市での中核機能を有する施設）
- * 週通園回数：週 1 回 23 名、週 2 回 9 名
(登録 32 名 令和 8 年 4 月 1 日現在)

生活介護事業「櫟（くぬぎ）」

(令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 3 1 日)

年度	通所予定者延数	実通所者延数	一日平均通所人数	通所率
R 5 年度	2,832 名 (12.3 名/日)	2,436 名	10.5 名	87 %
R 6 年度	2,823 名 (12.1 名/日)	2,455 名	10.5 名	87 %
R 7 年度	2,823 名 (12.1 名/日)	2,106 名	9.1 名	61 %

* 年間開所日数：232 日 一日定員 15 名

* 送迎・入浴サービスあり 区分 6

* 利用契約者 26 名 (全員区分 6)

* 令和 7 年 10 月、7 号棟に移転

「短期入所」利用者延数
(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

年度	利用延件数	利用延日数	一日平均名数
R5年度	303名	785日	2.1名
R6年度	305名	877日	2.4名
R7年度	253名	671日	1.9名

短期入所：併設型定員5名

職種別職員数の推移

職種	令和7年4月1日現在			令和8年4月1日現在			増減
	常勤	非常勤	合計	常勤	非常勤	合計	
医師	5	9	14	5	10	15	1
准・看護師	48	17	65	47	17	64	－1
保育士	21	1	22	20	1	21	－1
介護福祉士	30	0	30	35	1	36	6
生活支援員・指導員	4	1	5	3	0	3	－2
理学療法士	10	0	10	10	0	10	0
作業療法士	5	1	6	6	1	7	1
言語聴覚士	7	0	7	7	0	7	0
薬剤師	1	4	5	1	4	5	0
放射線技師	1	1	2	1	1	2	0
管理栄養士	2	1	3	2	2	4	1
心理判定	1	1	2	1	2	3	1
ケースワーカー	0	1	1	0	0	0	－1
事務	7	4	11	8	4	12	1
施設管理	2	0	2	2	0	2	0
相談支援 その他	2	9	11	3	4	7	－4
合計	147	49	197	151	47	198	1

4. 公益的な取り組みについて

当センターでは、センター小児科受診児にむけて、「外来保育」を30年ほど前から行っていました。が、「チューリップクラス」と「ひよこクラス」の二つの保育サービスで子育て支援につきました。令和7年4月より、ひばり学園の事業の一環として、運営を継続することにいたしました。

1) 「チューリップクラス」

- ・対象児は運動発達レベルが四つ這い位（6カ月齢～）で他の療育を受けられていないお子様を対象に、診察、保育、食事指導を中心に療育を行い、同時に保護者の育児支援も行います。
- ・支援チームは小児科医・看護師・作業療法士・言語聴覚士・保育士・心理士です。チームは連携して一名一名に具体的な支援が提供できるよう検討して行います。
- ・開催は月1回（基本第二火曜日、午前中：但し3月と8月除く）
支援期間は3カ月から約1年間。終了後も療育（診療）と並行しながら当センターの「ひばり学園」、地域の保育所・幼稚園等への入園に繋いでいます。

2) 「ひよこクラス」

- ・対象児は軽度の運動障害や発達障害がみられる未就園児で、地域の子育てグループや、療育に適さない母子を対象に保育の場を提供し、学齢期に向けて集団生活に適應することができるよう、早期からの心身の発達をきめ細かに支援します。同時に、保護者の支援も行います。
- ・開催は月2回（火、水）
- ・親子グループと母子分離クラスがあり、障害や特性に応じてお友だちと一緒に遊ぶ機会を親子で楽しみながら保育を行います。
- ・支援は主として保育士と心理士です。必要に応じて他の専門職種も支援します。

以上、令和7年度までは、いずれも保育に係る費用は無料です。（医療費は有料となります。）

令和7年度の保育実績（ひよこクラス）

グループ	R7.4~R7.9	R7.10~R8.3
お預かりクラス（火）	4名×12回	4名×6回
親子クラスA（水）	6名×12回	6名×5回
親子クラスC（水）	6名×12回	4名×5回

今後の公益的な取り組みについて

＊公開講座の実施に向けて（福祉サービス事業者・利用者対象）

Zoom を活用してのリハビリテーション内容の公開講座（福祉サービス事業者対象）

など社会福祉法名としての社会貢献活動として、継続的に公開講座開催を企画しております。（年 1 回程度）

5. 令和 6 年 4 月より、京都市療育支援事業から京都市地域障害児支援体制強化事業開始
令和 7 年度においては、障害児 65 件、障害者 7 件実施、（合計 72 件実施）
京都市との年間の委託契約料は、基本事業料と実績払いを合算し、合計約 350 万円程度。

6. 令和 7 年 1 月 17 日より訪問看護事業（訪問看護ステーションともあ）開始
・職員 看護師（常）2 名、看護師（非）1 名（令和 8 年 3 月 31 日現在）

・事業収益

令和 7 年度 訪問看護事業収入推移

単位：円

訪問看護事業	令和 7 年 4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
介護保険事業収入	229,514	197,231	231,900	365,274	262,330	445,139
医療事業収入	383,930	440,470	479,140	772,960	760,360	831,060
合計	613,444	637,701	711,040	1,138,234	1,022,690	1,276,199

訪問看護事業	10 月	11 月	12 月	令和 8 年 1 月	2 月	3 月	合計
介護保険事業収入	374,145	351,482	353,867	306,905	441,471	492,657	4,051,915
医療事業収入	1,063,518	1,106,760	1,327,160	1,115,160	1,733,000	1,059,440	11,072,958
合計	1,437,663	1,458,242	1,681,027	1,422,065	2,174,471	1,552,097	15,124,873

7. 令和 7 年 3 月よりヘルスケアデザイン株式会社（代表：奥田 敏博 氏）と契約し、経営改善、中期事業計画の提案（前回、理事会にて提案）、電子カルテ導入サポートを担っていただく。令和 8 年 3 月末にて契約終了

以上